

No.126 2026年4月27日

Mt. FUJI 100 2026 が閉幕、 過去最大規模のランナーが富士山麓を駆け抜ける ～FUJI 表彰式でトップ選手が激闘を回顧、新種目「SAKUYA」も大盛況で新たなフェーズへ～



富士山麓のトレイルを走る国際トレイルランニングイベント「Mt. FUJI 100（マウントフジ 100）」は、4月24日（金）から3日間にわたって開催された全日程を終了し、4月26日（日）14時30分にメインレースである「FUJI100mi」が最終関門時刻を迎え、無事に閉幕しました。

「World Trail Majors」の一員として今大会から賞金制度が導入され、世界約47カ国から過去最大規模となる総勢約4,470名がエントリーしました。初日の夜間には濃霧が広がるタフなコンディションとなったものの、各レースで歴史に残るハイレベルな熱戦が繰り広げられました。

FUJI100mi 表彰式：歴史的デッドヒートを演じたエリートたちが激闘を振り返る

大会最終日の午後 2 時より、富士北麓公園の特設ステージにて FUJI100mi の表彰式が開催されました。数十キロに及ぶ男子トップ 2 選手の並走劇や、女子カテゴリーで起きた 100km 過ぎからの大逆転劇など、賞金レースの名にふさわしいドラマを生み出したトップ選手たちが、その喜びとレースの舞台裏を語りました。今年新たに導入された賞金制度では、対象となる「FUJI100mi」と「ASUMI40k」において、それぞれ男女総合 1 位から 5 位までの選手に賞金（1 位：30 万円、2 位：20 万円、3 位：15 万円、4 位：10 万円、5 位：8 万円／総額 332 万円）が贈られました。

男子優勝のクリス・マイヤーズ Chris MYERS（アメリカ）は、「チョウ・ジアジュ選手とずっと一緒に走ったデッドヒートが自分に強さをくれました。持てるすべてを出し切れたレースでした」と笑顔を見せ、強さの秘訣を問われると「たくさん食べること。そして食べたくなくても食べ続けることができると知っていることです」と語り、会場を沸かせました。2 位のチョウ・ジアジュ 赵家驹 Jiaju ZHAO（中国）も「辛いことがあるなら（逆に）それを原動力にして成し遂げたい、という強い意志が自分の強みです」と清々しい表情で語りました。



女子優勝で自身初の 100 マイルを制したリー・イン 李穎 Ying LI（中国）は、フィニッシュ直後に「夜の山では霧が濃く視界が悪かったのが一番の困難でしたが、コース上で一緒になった日本の選手たちと言葉が通じない中でお互い励まし合い、唯一『シェシェ（ありがとう）』という言葉だけは通じ合えたことが最高の思い出です」と振り返り、この日の表彰式では「日本で走るのも、100 マイルという距離も初めての挑戦でしたが、この 2 ヶ月間、このレースのためだけに準備してきたからこそ優勝できました」と喜びを噛み締めました。2 位のケイトリン・ガービン Kaytlyn Anne GERBIN（アメリカ）は、大怪我と出産を経ての復活レースについて「今は本当に走れることが嬉しく、地域の皆さんやボランティアの素晴らしいサポートに感謝しています」と語りました。

また、世界の強豪に立ち向かい見事総合 3 位（日本人トップ）に輝いた川崎雄哉 Yuya KAWASAKI（日本）は、「家庭も含めて理解ある環境でやらせてもらい、過去一番の練習量を積んできました。年齢を重ねてもこの距離では経験値が活きます。いずれは世界的に大きい大会にチャレンジしたい気持ちも出てきています」と充実の表情で今後のビジョンを明かしました。

KAI70k 表彰式：日米のトップランナーたちが笑顔で健闘を称え合う

FUJI100mi に先立って正午に行われた「KAI70k」の表彰式では、女子優勝のクレア・ローズ Klaire RHODES（アメリカ）が「足はとても疲れていて歩き回るのも大変ですが、本当に楽しい冒険でした」と笑顔を見せ、男子優勝のトレイスン・ノップ Tracen KNOPP（アメリカ）も「富士山の麓の美しいループを走れて幸せです。日本の皆さんが温かく迎えてくれました」と絶賛。男子 2 位の河崎鷹丸 Takamaru KAWASAKI（日本）は「FUJI100mi、KAI70k、そして今年の ASUMI40k と 3 年連続で表彰台に立てたことは、本当に目標としてきたので凄く嬉しく思います」と喜びを語りました。

新種目「SAKUYA」が大盛況、トレイルランニングの新たな扉を開く

最終日の午前 9 時には、今大会で新たに創設された公開競技「SAKUYA 9k」および「SAKUYA U-20 6k」が開催されました。急峻な山岳ではなく林道を主体としたスピードコースには、トレイルランニング初挑戦のランナーや次世代を担う若手選手たちが集結しました。

SAKUYA 9k の男子は水口直人 Naoto MIZUGUCHI（日本）が 31 分 44 秒で、女子はカン・ヒョンジ Hyunji KANG（韓国）が 35 分 36 秒で制しました。また、次世代を担う

U-20 6k では、男子は**村木 柚太 Yuta MURAKI**（日本）、女子は**岩井 優 Yu IWAI**（日本）が若い力あふれる走りで優勝を飾り、トレイルランニングの裾野の広がり強く印象付ける一日となりました。

主催者による振り返り：奇跡のような出来事、そして新たなフェーズへ 閉幕にあたり、Mt. FUJI 100 大会会長の**鍋木 毅**は次のように総括しました。

「難しい世界情勢の中、国籍を超え、人種、言語を超え、この富士山にお集まりいただき、全選手が一つの目標に向かい力を尽くしていただいたことは、奇跡のような出来事だと思います。選手、応援の人、ボランティアもプロの人も、全部のピースが1個になって今日完結しました。この15年目の節目に、皆様に心から感謝の気持ちをお伝えしたいです。」



【リザルト】

SAKUYA 9k 男子

1. 水口 直人 Naoto MIZUGUCHI (JPN) 0:31:44
2. 清水 慎也 Shinya SHIMIZU (JPN) 0:35:10
3. 矢田 修大 Shudai YATA (JPN) 0:35:40
4. 森山 俊介 Shunsuke MORIYAMA (JPN) 0:35:44
5. 有田 洋二 Youji ARITA (JPN) 0:37:42
6. 松永 紘明 Hiroaki MATSUNAGA (JPN) 0:37:52
7. マクシム・フロロフ Maksim FROLOV (RUS) 0:39:46
8. 鈴木 智博 Tomohiro SUZUKI (JPN) 0:40:45
9. 赤尾 峻 Shun AKAO (JPN) 0:41:00
10. 坪井 麗司 Reiji TSUBOI (JPN) 0:41:03

SAKUYA 9k 女子

1. カン・ヒョンジ Hyunji KANG (KOR) 0:35:36
2. 上田 絢加 Ayaka UEDA (JPN) 0:36:05
3. ノ・ヒョンジン Hyunjin NOH (KOR) 0:39:03
4. ジョアンナ・モックフォード Joanna MOCKFORD (GBR) 0:39:55
5. 土岐 優花 Yuka TOKI (JPN) 0:45:52
6. 遠藤 亜紗美 Asami ENDO (JPN) 0:46:40
7. エンカルナ・パストール Encarna PASTOR (ESP) 0:47:06
8. ヤオ・ウェンシウ Wenxiu YAO (TPE) 0:47:40
9. 熊谷 乙らいな Oraina KUMAGAI (JPN) 0:47:43
10. 岩月 智子 Tomoko IWATSUKI (JPN) 0:49:43

SAKUYA U-20 6k 男子 (参加者 5 名)

1. 村木 柚太 Yuta MURAKI (JPN) 0:24:17
2. 垣内 良粋 Raiki KAITO (JPN) 0:27:05
3. 小沢 蒼生 Aoi OZAWA (JPN) 0:27:16
4. 小出 帆高 Hotaka KOIDE (JPN) 0:31:21
5. 中野 駆 Kakeru NAKANO (JPN) 0:39:31

SAKUYA U-20 6k 女子（参加者 2 名）

1. 岩井 優 Yu IWAI (JPN) 0:31:18
2. 岩井 琳 Rin IWAI (JPN) 0:33:22

※ FUJI100mi, KAI70k, ASUMI40k を含む入賞選手（総合、年代別、ニューヒーロー賞）の一覧は[別紙資料](#)をご参照ください

※各カテゴリーの全参加者の最終リザルトについては公式ウェブサイトで開催予定です。

本件に関するお問い合わせ先

Mt. FUJI100実行委員会事務局
〒410-2416 静岡県伊豆市修善寺955-1
電話：090-1981-1478 FAX：0558-80-9207
E-mail：press@mtfujii100.com

大会ウェブサイト：<https://mtfujii100.com>
大会Facebook：<https://www.facebook.com/Mt.FUJII100/>
大会X：<https://x.com/MtFUJII100>
大会Instagram：<https://www.instagram.com/mt.fujii100/>
大会YouTube：
<https://www.youtube.com/channel/UCYTG7HNLx89OeaOsknc6mTg/featured>

- * プレスリリースのバックナンバーはこちらからご覧ください：<https://mtfujii100.com/press/>
- * プレス用大会公式写真をご覧になりたい方は上記事務局までお問い合わせください